

令和5年度川崎競馬場内イベント業務委託 仕様書

1 概要及び目的

- 令和4年度については、単に集客だけを目的としたイベントを実施せず、以下のイベントを実施した。

- (1) ネットでの購入も含めて継続的な勝馬投票券の売上につながるイベント
- (2) 地域住民への川崎競馬の理解促進に資するイベント
- (3) 馬事振興

- 令和5年度についても、引き続き、場内イベント実施業務については、上記3つを達成すべき目標として設定し行う。

2 各場内イベント実施の目的

(1) 来場者満足度向上につながり、継続的な勝馬投票券の売上に資するもの

川崎競馬場に来場してよかったと感じていただき、今後も川崎競馬を楽しみたいと思ってもらうことで、ネットでの購入も含めて継続的な勝馬投票券の売上につながる。

(実施イベント) ビギナーズカウンター、川崎競馬場フォトツアー

(2) 地域住民への川崎競馬の理解促進に資するもの

場内イベントを実施することで、川崎競馬場周辺地域の皆様に、川崎競馬開催に対するご理解・ご協力に対して感謝の気持ちを表し、川崎競馬への理解をより一層深めていただく機会とする。

(実施イベント) バックヤードツアー

(3) 馬事振興に資するもの

馬とふれあい馬の魅力を知っていただくことで、競馬及び競馬場への理解を深めるきっかけを作る。

(実施イベント) 馬とのふれあいイベント

3 提案内容

(1) ビギナーズカウンター (仮称)

ア 目的

競馬初心者などの継続的な勝馬投票券の購入促進を目的とし、ネットでの馬券購入、馬柱の見方等をレクチャーすることで、競馬の楽しみ方を知ってもらい、川崎競馬ファンの抱え込みを図る。

イ 対象者

- ①川崎競馬場へ来場した競馬初心者
- ②馬券のネット購入に不慣れな方
- ③競馬経験者ではあるが、馬柱の読み方やパドックの見方等に触れてこなかった方
(競馬初心者よりは知識のある層)

ウ 実施タイミング

競馬初心者の来場可能性の高い本場開催中の重賞日(14回) + お正月(3回 1月1日～3日)に実施する。5月開催から実施する。

※ その他詳細は別紙1を参照。

(2) 川崎競馬場フォトツアー（仮称）

ア 目的

他の競馬場と比較して競走馬との距離が近いという川崎競馬場の魅力を活かしつつ、女性ファンを含め、来場者の一定数以上から関心があると考えられる競馬場での写真撮影に絡めた企画を実施することで、「川崎競馬のファン」作りを推進する。

イ 対象者

川崎競馬場での写真撮影講座に関心がある方（応募方法は提案による）

ウ 実施タイミング

年度内に最低2回の実施。より幅広い層の方にご参加いただく機会を設けるため、土日祝日にあたる開催日または開催中の金曜日の実施が望ましいが、これ以外にふさわしいと考える日程があれば提案すること。

※ その他詳細は別紙2を参照。

(3) 川崎競馬バックヤードツアー

ア 目的

川崎競馬場内の施設・普段では入れないエリアへの入場や競馬開催以外の川崎競馬場の役割（近隣保育園等への内馬場芝生広場の利用開放）、公正確保に努める川崎競馬の実施業務（馬体検査、騎手の前検量等）をレクチャーすることで、川崎競馬場周辺地域に在住の皆様、川崎競馬への理解をより一層深めていただくことを目的とする。

イ 対象者

川崎競馬周辺在住の地域住民

ウ 実施タイミング

四半期ごとに実施し、川崎競馬場へご来場いただく。

※ その他詳細は別紙3を参照。

(4) 馬とのふれあいイベント

ア 目的

馬とふれあい、馬の魅力を知っていただくことで、競馬及び競馬場への理解を深めるきっかけを作ることを目的とする。

イ 対象者

川崎競馬場へ来場した子ども連れ来場者等

ウ 実施タイミング

子ども連れの来場者が多く見込まれる、土日祝日にあたる開催日、夏休み期間に当たる開催日及び正月開催日のうち計3回を想定

※ その他詳細は別紙4を参照。

5 感染症対策

イベントを実施する際、感染症対策を図り、具体的な対策を示すこと。

6 進捗管理

受注者は契約締結後、速やかに進行管理表を作成し、発注者と共有すること。

7 守秘義務

受注者は、業務上知り得た情報を厳重に管理し、関係者の外に漏らし、または本件業務の履行のため以外の目的に使用してはならない。なお、契約期間が終了した後も同様のものとする。受注者は契約締結後、速やかに進行管理表を作成し、発注者と共有すること。

参考 予算割：税込 9,558 千円

内容	金額(千円)
ビギナーズカウンター	3,655
川崎競馬場 フォトツアー	1,649
バックヤードツアー (地域住民対象)	2,377
馬とのふれあいイベント	1,008
小計(税抜き)	8,689
消費税	868.9
合計	9,557.9

※ 各予算はあくまでも参考であり、提案内容によって金額を増減することを可能とする。

1 趣旨

競馬初心者等の継続的な勝馬投票券の購入につなげることを目的とし、ネットでの馬券購入（SPAT4 での買い方等）、馬柱の見方等をレクチャーすることで、競馬初心者に競馬の楽しみ方を知ってもらい、川崎競馬ファンの抱え込みを図る。

2 実施概要

競馬初心者、競馬初心者よりは知識のある方へのレクチャー、質問対応を行うブースの設置・運営を行う。

(1) 時間

○ナイト開催：開門（14時ごろ）～ 20時30分ごろ

○デイ開催：開門（10時ごろ）～ 16時30分ごろ

※ 14回（重賞日）＋3回（1月1日～3日）5月開催から実施。

(2) 場所

川崎競馬場2号スタンド1階ロジータホールを予定。

(3) 人員

講師2名（各開催の実施状況により変更する可能性あり）を常駐させること。必要があれば運営スタッフも設置すること。

なお、講師は競馬ファンにとって認知度のある者とし、当該事業の目的を達成でき、競馬の魅力・楽しみ方を訴求できる者で、地方・中央を問わず競馬全般及びスマートフォンの操作を熟知した者をアサインすること。

(4) その他

ブースの大きさは、長机2台程度とする。

3 特記事項

実際の事業内容については企画書等の内容に基づき、発注者と受注者との協議により決定する。したがって、企画書等の内容が一部変更となる場合がある。

4 実施詳細

(1) 実施内容

「ビギナーズカウンター」（仮称）の企画・運営を行うこと。

・レクチャー内容

競馬の基本（中央と地方競馬の違い等）、馬券種類、馬券の買い方（SPAT4によるネット購入含む）、予想方法（馬柱・馬体の見方等）、ネット上での競馬の楽しみ方（SPAT4でのレース中継視聴、パドック解説、川崎競馬公式YouTubeチャンネルの紹介、川崎競馬公式アプリの案内等）

・その他競馬初心者等の継続的な勝馬投票券の購入につながるものがあれば提案すること。
（例：パドックツアー）

・来場者数が増えることが想定される、ダートグレード競走施行日及び1/3については、特別回として、通常時より内容を充実させること（例：通常時より競馬ファンからの認知度が高い講師を配置するなど）

(2) 場内装飾

来場者が一目見て、ビギナーズカウンター（仮称）を実施していることが分かり、興味・関心を惹くようなブースを装飾すること。また、レクチャー内容に沿ったパネルを発注者と協議の上制作すること。

(3) 名称

現在ビギナーズカウンターと仮称を付しているが、設定したターゲット層に合い、興味関

心を惹くことができる名称を付すこと。

(4) 実施体制等

スタッフの実施体制及び感染症の拡大防止対策を講じること。

また、初心者教室のようなセミナー形式のものではなく、カウンターに立ち寄った方へレクチャーするものとする。

(5) 初心者ガイドブックの印刷

川崎競馬の楽しみ方や場内マップ等が記載された「初心者ガイドブック」を印刷し、カウンターを訪れた川崎競馬初心者の方等へ配布すること。

(ア) 印刷データ

<https://www.kawasaki-keiba.jp/img/pdf/beginnersgb2022.pdf>

(イ) 印刷仕様

4 C、A 5、中綴じ32 P、コート紙、厚み90kg

(ウ) 印刷部数

3,000部

(エ) 納品

50冊程度で梱包し、神奈川県川崎競馬組合（川崎市川崎区富士見1-5-1）に納品すること。

(オ) 納期

令和5年9月8日（金）

1 趣旨

他の競馬場と比較して競走馬との距離が近いという川崎競馬場の魅力を活かしつつ、女性ファンを含め、来場者の一定数以上から関心があると考えられる競馬場での写真撮影に絡めた企画を実施することで、「川崎競馬のファン」作りを推進する。

2 実施概要

(1) ツアー内容

川崎競馬本場開催中に、競馬場で写真撮影に絡めたツアーを実施する。ツアーの内容は、提案による。（例：競走馬の撮り方に関する講座の実施等）

(2) 年度内の開催回数等

年度内に最低2回の実施。より幅広い層の方にご参加いただく機会を設けるため、休日開催の7/29及び10/9または正月か開催中のいずれかの金曜日の実施が望ましいが、これ以上にふさわしいと考える日程がある場合は、提案すること。

(3) 対象者

川崎競馬場で写真撮影に興味がある方（応募方法は提案による）

(4) 参加人数

各日20名程度

(5) 実施場所

川崎競馬場内ファンエリア（控室等として1号スタンド5階来賓室を利用することは可能）

※一部業務エリアでの撮影を行うことも可能

3 業務内容

(1) 会場設営

筆記用具及び必要資料を用意すること。

(2) 人員

参加者20名程度に対応できる講師や運営スタッフ等を配置すること。

(3) 参加者の募集等

SNSや各種広告等を活用し参加者を募集すること。併せて、申込み受付、抽選対応、結果通知をする。

(4) その他特記事項

- ・適宜フリータイムを設けること
- ・ツアー終了後、参加者へは何かしらの特典を用意する（例：参加者が撮影した写真を印刷して、後日額縁等に入れて送付するなど）
- ・ツアー終了後、参加者へのアンケートを実施すること

4 特記事項

実際の事業内容については企画書等の内容に基づき、発注者と受注者との協議により決定する。したがって、企画書等の内容が一部変更となる場合がある。

また、ツアー内容について、開催に影響を及ぼす内容は実施しないこと。

川崎競馬バックヤードツアー 仕様書

1 趣旨

川崎競馬場内の施設・普段では入れないエリアへの入場や競馬開催以外の川崎競馬場の役割（近隣保育園等への内馬場芝生広場の利用開放等）、公正確保に努める川崎競馬の実施業務（馬体検査、騎手の前検量等）をレクチャーすることで、川崎競馬場周辺地域の皆様に、川崎競馬への理解をより一層深めていただくことを目的とする。

2 実施概要

(1) 年内の開催回数等

年に4回の実施。（新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら実施すること。）

(2) 対象者

川崎区や幸区在住の方を中心とした川崎競馬周辺の地域住民。申込み人数の結果により、告知範囲を広げる可能性もあり。

(3) 参加人数

各日25名程度

(4) 実施場所

- ・ 装鞍所等の業務エリア
- ・ 来賓室

3 業務内容

(1) 会場設営

筆記用具・専門紙等の準備（専門紙は必要数を購入すること。なお銘柄に指定はない）

(2) 人員

参加者25名程度に対応できる講師、運営スタッフを配置すること。

なお、講師は地方・中央を問わず競馬全般に熟知した者とし、最低2名を配置すること。

また、ツアーの全4回中1回は特別回とし、通常回よりも内容を充実させること。（例：競馬ファンからの認知度がより高い方を講師として配置する等）

(3) 参加者の募集等

各種広報物での周知等を通じて、バックヤードツアー実施を告知する。地域住民の興味・関心を訴求する募集資料を作成すること。なお、募集の方法については、必ず提案すること。（例：地域広報誌への広告掲載等）

あわせて、申込み受付、抽選対応、結果通知をする。（申込み状況により、募集方法を変更する可能性あり。）

(4) ツアー内容

- ・ バックヤードツアー（川崎競馬場内の施設・普段では入れないエリアの案内）
 - ・ 競馬開催以外の川崎競馬場の役割（近隣保育園等への内馬場芝生広場の利用開放等）、公正確保に努める川崎競馬の実施業務のレクチャー（馬体検査、騎手の前検量等）
 - ・ 競馬の基礎知識について説明。
 - ・ レース観戦。
 - ・ 適宜フリータイムを設ける。
- なお、ツアー内容について、開催に影響を及ぼす内容は実施しないこと。下記にその例を示す。
- ・ レース開催中のバックヤードの見学（バックヤード見学はレース開催前に実施すること。）
 - ・ レース中のゴール板前での集合写真撮影（レースに影響を及ぼす企画は実施しないこと。）
 - ・ 競走馬との触れ合い等

※走路を歩く等の企画がある場合、バックヤードツアー参加者へ長靴を組合から貸与することは可能。(ただし、上記企画を実施する場合は、レース開催後の最終日レースで、レースの開催終了後に実施することとし、ナイト開催での実施は不可。)

※調教師・騎手を登場させる企画を実施する場合、調教師等への調整は組合で対応可。

※スターティングゲート等の施設見学について、実施調整は組合で対応可。

※レース観戦やレクチャーを受けることができるスペースは組合から提供する。

(5) 参加者特典

参加者に対し、組合が用意するグッズを配付すること。

4 業務報告

業務終了後、速やかに参加者人数等を発注者に報告すること。

1 目的

馬とふれあい、馬の魅力を知っていただくことで、競馬及び競馬場への理解を深めるきっかけを作ること

を目的とする。

2 業務委託内容

(1) 概要

川崎競馬場内馬場において、馬とのふれあいイベントを実施する。

(2) 実施日

子ども連れの来場が多く見込まれる、土日祝日に当たる開催日（7/29、10/9）、夏休み期間に当たる開催日（8月の開催）及び正月開催日のうち計3回実施する。

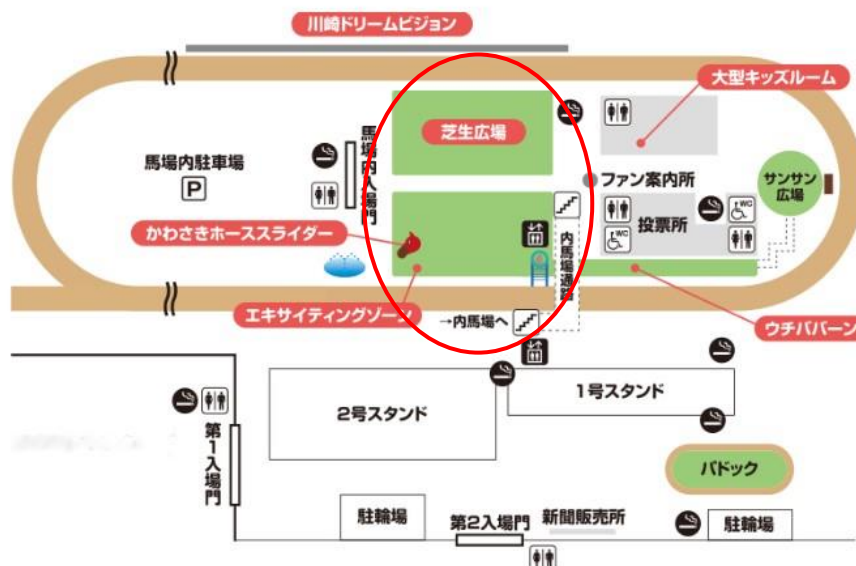
(3) 実施時間

開催毎に次の時間内で実施すること。

- 川崎競馬開催日（ナイター開催時）
 - ① 15：30～16：30 ② 17：00～18：30 ③ 18：30～19：30
- 川崎競馬開催日（正月開催時）
 - ① 11：00～12：00 ② 12：30～13：30 ③ 14：00～15：00

(4) 実施場所

下記図の場所



(5) 業務内容

実施内容は、事業者の提案によるものとするが、以下の点に注意すること。

(ア) 運営体制

スタッフは参加者の行動を常に確認し、危険な行動があった場合には注意できる人数を配置

すること。また、馬糞（ポロ）などが出た場合にはスタッフが処理し、原状復帰すること。

(イ) 事故の対応

事故が発生した際には速やかに発注者に連絡し対応を仰ぐこと。

(ウ) 感染症対策

事前の手指アルコール消毒の実施や、混雑回避のため整理券方式を導入する等の感染症対策を図ること。

3 開催中止

天候等の理由によりイベントの開催中止を決定した場合には、発注者は速やかに受注者に連絡する。中止の連絡を発注者が前日 18 時までにした場合には、当該イベントに係る委託料金は発生しないこととする。

※受注者と発注者の協議により、イベントを別日に変更することは可能。

4 実施報告

各イベント終了後、受注者はイベント参加人数等を発注者に報告すること。

5 その他

- (1) 本業務を達成するために必要な一切の経費は、受注者負担とする。
- (2) 机、椅子の設置や会場を仕切るポールチェーンを使用する場合には発注者の承諾を得て行う。
- (3) 受託者は、イベントの実施に当たっては万が一の事故に備え当該イベントに係る賠償責任保険に加入し、その証書の写しを発注者に提出すること。
- (4) イベントに使用する馬については次の要件を満たしていること。
 - ア 馬伝染性貧血検査で陰性であること
 - イ 馬流行性脳炎及び馬インフルエンザ予防接種を接種済であること
 - ウ 輸送車が一週間以内に消毒済みであること
- (5) 場内の飲食店及び飲食している人に配慮して実施すること。
- (6) 川崎競馬開催時は競走馬に影響を与えないよう配慮すること。
- (7) やむを得ない理由により業務内容の変更がある場合は、事前に発注者の承諾を得ること。